

第4回学校運営協議会

10月7日（火）に、令和7年度の第4回学校運営協議会を実施しました。今回は、委員さんと運営委員会の子どもたちで、熟議を行いました。

9月に「学校のきまり」について各学級で見直しを行い、各クラスの気づきを代表委員会を出し合い、話し合いました。代表委員会が出た意見をもとに、今回の熟議で協議を行いました。

（熟議のテーマ）「交通安全・校外のきまりについて」

①校区外に出るときは、保護者と一緒に行く。

→4年生以上は、子どもだけで校区外に行ってもよいのではないかな。

②先生や友だちに元気よくあいさつをする。

→「自分から先に」を付け加えるのはどうか。

③忘れ物をしても取りに帰ったり、電話をかけたりしない。

→忘れ物を取りに帰ってもよいのではないかな。



熟議では、委員さんから様々なご意見をいただきました。

【①について】

- ・行動範囲を広げるのは自立を促すために良いことではあるが、交通事故などのリスクがある。
- ・安全性が保障されないので、これは難しいのではないかな。
- ・親がいいと言ったら、親の責任ということで、校区外に出てもよいのではないかな。

【②について】

- ・「先に」があると、どちらか一方だけしかルールを守れないことになる。
- ・あいさつをしようとする心がけが大切。あいさつする気持ちよさから、あいさつをしようとする行動が進んでいくとよい。
- ・いつも必ず自分からあいさつをする必要はない。お互いに気持ちの良いあいさつができればよい。

【③について】

- ・忘れ物をしたら、登校中に戻ると危ないので、あきらめる。
- ・まず、家を出るときに玄関で確認する習慣をつけることが大切。
- ・忘れ物をしても取りに帰らない。忘れ物をしたら困るということをしっかり理解することも大事。

子ども達が主体的に「学校のきまり」について考えることはとても大切なことです。先生だけでなく、様々なお立場にある大人の意見を聞くことで、考え方の幅が広がり、子ども達は「学校のきまり」についてより深く考えることできたように感じました。今後も、子ども達がより多くの大人と関わることのできる場を作っていきたいと思います。